



地域おこし協力隊による活動報告会を開催

皆さんは、「地域おこし協力隊」を知っていますか？

「地域おこし協力隊」とは、都市部に住んでいる人が少子化や過疎化などの課題を抱える地域に移住して「地域協力活動」を行いながら定住・定着を図る取り組みです。

京丹後市では、15人の地域おこし協力隊員が、自治会の支援や高校のコーディネーター、空き家の活用など、様々な分野で活動しています（令和6年2月現在）。



▲活動報告する地域おこし協力隊員
（右から、保田隊員、野口隊員、栗村隊員、羽尻隊員
司会の稲川久美子ふるさと創生職員）

2月16日（金曜日）、久美浜町内で活動する地域おこし協力隊員が、豪商稲葉本家で活動報告会を行いました。

当日は、各隊員から地域おこし協力隊になった理由や自身の活動内容、卒業後の目標などについて発表しました。

また、各受入団体から、隊員に期待することや隊員を受け入れたことによる成果等について紹介されました。

なお、3月25日の地区配布で、市内で活動する隊員の「地域おこし協力隊レポート」が全戸配布の予定となっていますので、ぜひご覧ください。

隊員名	受入団体名
保田 蓮斗 (やすだ れんと)	京丹後フルーツオーガナイズーション
野口 加奈恵 (のぐち かなえ)	久美浜一区自治会
栗村 一史 (くりむら かずふみ)	NPO法人かぶと山ふるさと会
羽尻 晶 (はじり あき)	佐濃自治会
李 瓊瑞 (り けいずい)	京都府立丹後緑風高等学校 (任期：2月末まで、報告会は欠席)

京丹後市ホームページでも、隊員を紹介しています。下記QRコードから、ぜひご覧ください。



地区要望にお応えします ～地域協働型小規模公共事業～

京丹後市には、毎年多くの地区要望をいただいておりますが、そのうち約7割が建設部局への要望となっております。一つでも多くの要望に応えるため、令和5年度から、市民局が実施する地域協働型小規模公共事業の対象となる事業の上限額を、50万円から130万円に引き上げるとともに、地元で実施いただいている原材料などについても、支給額の上限額を引き上げ、道路等を重点的に整備しました。

今後も引き続き、地域の皆さんからのご意見も反映しながら、地区要望の実施促進を図っていきたいと考えています。

●久美浜市民局管内での、令和5年度実績（予定含む）

市道及び法定外公共物を対象とした以下の事業

道路等修繕・60件	舗装、側溝等維持修繕等	3,758万円
原材料支給・30件	生コンクリート、碎石、山土等	445万円
機械借上 ・20件	バックホウ、ホイローダ等	105万円

合 計 110件

4,308万円



●京丹後市道路通報システム「パ撮ロール」もご活用ください。
市道の陥没等の損傷は、どなたでもお使いいただけるスマートフォンアプリ「パ撮ロール」からでも報告いただけます。詳しくは、右のQRコードからご覧ください。



久美浜中学校生徒会 「SDGs ボランティア活動」

久美浜中学校では、京丹後市が「SDGs未来都市」に選定されたことにあわせ、生徒会本部が中心となり、「地域に笑顔届けようプロジェクト」、「“世界の子どもにワクチンを”プロジェクト」、「“届けよう服のチカラ”プロジェクト」の3つの取り組みを展開し、アルミ缶、ペットボトルキャップ及び子ども服を回収しています。

2月19日（月曜日）、かぶと山こども園・こうりゅう虹こども園・久美浜保育所合同年長児ペットボトルキャップ贈呈式「園児を笑顔にプロジェクト」として、町内3園所の年長児たちが市営バスなどで久美浜中学校を訪れ、各園所で回収されたペットボトルキャップを贈呈しました。

園児へ中学校から絵本とメダルがプレゼントされ、そのお礼にみんなで「きっとできる」を歌いました。

集められたペットボトルキャップ131.45kgは、プラスチックのリサイクル資源になるとともに、買取金額の一部が「認定NPO法人世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じ、世界の子どもたちへ66人分のワクチンとして役立てられます。



▼贈呈後の記念撮影 ▲ペットボトルキャップの贈呈及びメダルのプレゼント
(いずれも写真提供:久美浜中学校)



地域のプロジェクトを応援 「地域版ふるさと納税」

京丹後市では、昨年8月から、地域の事業の財源をふるさと納税で集める「地域版ふるさと納税」を始めています。

これは、地域が主体となって行うプロジェクトに必要な資金を、ふるさと納税を活用して全国から募り、集まった寄附金の最大9割を補助金として交付するもので、「ふるさとを応援したい」というふるさと納税制度の本来の趣旨に立ち返り、ふるさとづくりを推進するものです。

現在市内では5つの地域がこの制度を活用しており、久美浜町内でも、久美浜一区自治会、久美浜二区振興会及び佐濃自治会の3つの自治会が取り組んでいます。

京丹後市民の方には返礼品はありませんが、この制度を活用いただくことで、地域を直接応援できますので、ぜひご検討ください。

地域版ふるさと納税や、各地域のプロジェクトの内容等について、詳しくはふるさと納税特設サイトをご覧ください。



消防団員募集中！

消防団は、その地域の方の安心と安全を守るという大切な役割を担っています。消防団員は、消防士とは違い、特別職の地方公務員（非常勤）として、普段は様々な仕事をしながら地域を守るための活動をしています。

市内在住または在勤の18歳以上の健康な方であれば、どなたでも入団いただけます。また、女性団員やラッパ鼓隊なども活躍しています。

少しでも興味を持たれましたら、ぜひ消防本部総務課（62-8119）までお問い合わせください。

皆様のご入団を、お待ちしております。



消防団イメージキャラクター
「きょうたん」



京丹後市
消防本部
ホームページ

災害への備えを！

近年、様々な場所で地震や水害が起こっており、京丹後市でもいつ被害があるか分かりません。

こういった中、久美浜町区長連絡協議会では、災害に強い地域の実現に向け、防災に関する区長アンケートを実施しました。

その中で、実際に要支援者の方と避難行動したことがある区は少ないこと、多くの区で防災訓練への参加者がなかなか集まらないことなど、今後の防災訓練への課題が分かりました。

「自らのいのちは自らで守る」ため、①防災訓練には必ず参加する、②防災行政無線が作動しているか確認する、③避難経路や避難方法も含め、ハザードマップを確認する、④万一のために、非常用持出袋を準備する等、皆さんも、ぜひご家族で防災について考えていただきますようお願いいたします。